

競技注意事項

新型コロナウイルス感染防止対策のため、本競技会は無観客で行います。3密を回避するため、人数を最小にする、滞在時間を短くする、など、各クラブ(保護者)の皆様のご協力がなければ成り立ちません。
本競技会注意および要項に留意していただき、競技者ファーストの競技会となるよう、ご協力をお願いします。

1. 規則について

本競技会は2021年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本競技会要項及び本競技注意事項により実施する。

2. 競技場の入退場及び競技者受付について

- (1) 本競技会への来場者は競技者、指導者、および競技者の同伴者（競技者と一緒に来場し、体調管理チェックシートを持参した者）に限定する。なお、同伴者については必要最低限とすること。
- (2) 本競技会に来場する者は全員、東京陸協ホームページより、「体調管理チェックシート」をダウンロードし、記入をしておく。その際、検温については、競技会当日を含む8日間の検温結果を必ず記入すること。
- (3) 競技会出場者は、「保護者同意書」を東京陸協ホームページよりダウンロードし、事前に保護者に記入してもらうこと。
- (4) 会場への競技者、指導者、同伴者の入退場口は2階正面入口エントランスのみとする。
- (5) 開門時刻は7:40とする。開門前に来場した者は、ソーシャルディスタンスを保って開場を待つこと。また、状況により競技者のビブスを受け取る指導者および第1種目に出場する競技者とその同伴者を優先的に入場させる場合がある。
- (6) 来場者は入場の際に、手指消毒及び検温を行う。
- (7) 入場後、競技者、指導者、同伴者は各自、事前に記入した「体調管理チェックシート」、「保護者同意書」を受付に提出し、リストバンド（競技者・指導者・同伴者）を受け取る。「体調管理チェックシート」（及び「保護者同意書」）を提出しない者については入場を認めない。また、アスリートビブス及びプログラムについては、団体ごとに指導者が受け取ること。
- (8) プログラムに記載ミス（氏名、学年、所属等）があった場合には、8時45分、または出場する競技の60分前までにTICに申し出ること。なおプログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。
- (9) プログラムは残部がある場合に限り、TICで販売する。（1部500円）

3. 新型コロナウイルス感染拡大防止にともなう注意

- (1) 体調がよくない（例. 発熱、咳、咽頭痛などの症状がある）場合は来場を見合わせる。
- (2) 以下の事項に該当する場合は、来場及び競技への参加を認めない。
 - ・当日の体温が37.5℃以上あり、強い倦怠感と息苦しさがある。（入場時、非接触での検温を実施し、37.0℃以上の場合は再検査を行う。37.5℃以上の者については入場を認めない。）
 - ・同居家族や身近な知人が感染している、または感染が疑われる状態にある。
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。
 - ・大会開催日の3週間前の時点、もしくはそれ以降にPCR検査もしくは抗原検査で陽性反応があった。

- (3) 競技者とその同伴者は出場種目のウォーミングアップ開始に合わせて来場し競技終了後は速やかに帰宅すること。
- (4) 来場にあたっては、マスク・マイタオル、ゴミ袋を持参し、運動時を除いては原則としてマスクを着用すること。
- (5) 石けん等を用いた手洗い・手指消毒、洗顔を励行すること。消毒用アルコール、ハンドソープ等はトイレ、更衣室、招集所、競技場所など各所に準備している。
- (6) ウォーミングアップ・招集等については、競技役員の指示に従い、ソーシャルディスタンスを確保すること。
- (7) 競技用具使用後は手洗いまたは手指消毒を行うこと。
- (8) 更衣室の滞在は短時間にする。 (シャワールームの使用は禁止する)
- (9) 飲食等の際は感染リスクが高くなる為、短時間でソーシャルディスタンスを保ち、換気の良い場所で行うこと。スタンドでの食事は禁止しないが、他人と会話をせず、正面を向いた姿勢で行うこと。
- (10) 飛沫拡散を防ぐ為、声を出しての応援、集団での応援や大声・近距離での会話を避けること。
- (11) タオル、ペットボトル、コップ、皿、袋等の共用を控え、個人用を用意すること。
- (12) 本競技会においてゴミ箱の設置は行わない。競技場滞在中に出たゴミはすべて持ち帰ること。特に体液の付着したゴミについては十分に注意して取り扱うこと。
- (13) 気候や時間帯による気温の変動に注意するなど、体調管理に万全を期すこと。
- (14) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者（東京陸上競技協会）に報告すること。

4. ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは、駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場内で行うことができる。(競技区域およびAゲート上からBゲート上までのホームストレート部分を除くスタンド裏競技場プロムナード)
- (2) 競技区域内に入場できるのは本競技会に参加する競技者および各団体の指導者（ウォーミングアップエリアごとに1名）のみとする。なお、ウォーミングアップ中も競技者、指導者ともリストバンドを身につけること。
- (3) ウォーミングアップのため競技区域内へ移動する際はスタンド裏の競技場プロムナードの階段を通行し、Aゲートから入場、ダッグアウト下通路を通して移動して、終了後はBゲートから退場すること。
- (4) ウォーミングアップは周回競技時を除きバックストレートを使用できる。(ハードル練習は、下記参照) 必ず団体ごとに指導者1名が監督し、逆走や走路にとどまることのないよう、安全に留意して行うこと。
- (5) ウォーミングアップはすべて競技役員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で事故防止に万全を期して行うこと。ただし、競技運営上、ウォーミングアップを制限することがある。
- (6) ハードルの設置については以下のとおりとする。

8 : 00 ~ 9 : 00	80 mH	ホームストレート	5 ~ 8 レーン
11 : 00 ~ 12 : 00	60 mH	バックストレート	5 ~ 6 レーン
- (7) 砂場及び芝生でのウォーミングアップは禁止する。また競技場内、プロムナード、スタンド、中央広場において投てき物（ボール等）を投げることも禁止する。

5. 招集について

- (1) 招集所の設置場所は、100mスタート地点後方のAゲート裏とする。招集所へ移動する際はスタンド裏の競技場プロムナードの階段を通行すること。
- (2) 競技者はそのまま競技ができる服装にビブス（ナンバーカード）をつけてマスク着用のうえ集合するものとし、荷物はスパイク（使用する場合のみ）、防寒着（必要な場合のみ）、水筒やペットボトル、タオル、帽子等、最低限にすること。なお、トラック競技、フィールド競技とも競技場設備およびスパイクピン保護の観点からスパイクの着脱は競技場所で行うこととする。
- (3) 招集所に立ち入る者は、マスクとリストバンドを必ず身につけること。
- (4) 各競技の招集開始・完了時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとする。遅れた場合は競技に出場できないので、時間を厳守すること。
- (5) 代理人による招集は一切認めない。
- (6) 招集所において、競技者係の点呼およびビブス、スパイクピンのチェックを受けること。また、トラック競技に出場する競技者・チームは腰ナンバー（1枚）を受け取ること。
- (7) リレー競技に出場するチームは、招集完了時刻60分前までに（タイムテーブル参照）オーダー用紙（招集所にて配付）を競技者係へ提出すること。提出が遅れた場合は受理しない。また、一度提出したオーダーは、主催者の任命した医務員の判断が無ければ変更を認めない。

6. ビブス（ナンバーカード）について

- (1) 当日、競技者受付にて、ビブス（ナンバーカード）、リストバンドおよびプログラムを配付する。ビブスは、競技を行う際に着用するユニホームまたはTシャツ等の胸と背に、そのままの大きさを四隅を安全ピンでとめてつけること。ただし、跳躍競技の競技者については胸か背のどちらか一方でよい。
- (2) トラック競技出場者には、招集時に腰ナンバー（写真判定のために使用。シールタイプ）を支給するので、（リレーは第4走者のみ）右側の腰の高い位置に記載の数字が身体の真横の位置となるよう注意してつけること。

7. 更衣室の利用について

- (1) 更衣室の利用は本競技会に出場する競技者のみに限定する。3AB更衣室を男子用、2AB更衣室を女子用とする。
- (2) 更衣室への移動の際はスタンド正面入り口に入って左側の階段を利用すること。更衣室から先の屋内廊下を通行することは禁止する。なお、屋内廊下の通行は更衣室を利用する場合を除き競技役員の誘導がないかぎり禁止とする。
- (3) 更衣室への付き添いは競技者が1人で移動や更衣ができない場合のみ、1競技者につき1名に限り許可する。更衣室への移動時も競技者、付き添いともマスクおよびリストバンドを必ず身につけること。

8. 競技および競技方法について

- (1) トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順はプログラム記載のとおりとする。
- (2) トラック競技の決勝の組み合わせ及びレーン順は、本部にて公正に抽選の上決定し、本競技会記録携帯速報サイトにて発表する。
- (3) 競技しやすい靴をはくこと。素足での出場は認めない。スパイクシューズを使用することはできるが、ピンの長さは全種目全天候性走路用9mm以下とする。

- (4) 60m、60mHのスタートはクラウチングでもスタンディングでも構わない。それ以外の100mまでのトラック競技ではクラウチングスタートのみとする。スターティングブロックは男女とも5年100m、6年100m、4×100mリレーの決勝のみ使用できる。使用する場合は、セッティングを速やかに行うこと。また800mのスタートは、スタンディングのみとする。

※スタートに関するルールは昨年度の全国大会に準じる。

スタートは英語で行う。

同一競技者が2回不正スタートした場合は失格とする。

ただし、競技には参加させ、記録は参考記録とする。

- (5) ハードル競技は以下の規格により行う。

種目	スタート～第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードル～フィニッシュ
60mH	12m	600mm	6m	7台	12m
80mH	13m	700mm	7m	9台	11m

- (6) 800m以外のトラック競技では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走り他のレーンに入らないよう注意すること。
- (7) 800mのスタートは、オープンで行う。
- (8) 男女混合4×100mリレーは、5・6年男女各2～3名でエントリーを行いそのうちの男女各2名が競技に出場できる。なお、走順は自由とする。
- (9) リレー競技のメンバー編成は申込時のメンバーで構成する(TR24.10は適用しない)。
- (10) リレー競技における第1、第2、第3走者は危険防止のため、テイクオーバーゾーン内でバトンパス完了後も自分のレーンにとどまり、競技役員の指示により走路外に出ること。リレーのマークは各チームで用意し、レース後必ず取り外すこと。
- (11) リレーチームはできるだけ同じユニホームを着用すること。
- (12) 5年100m、6年100m、4×100mリレー以外のトラック競技は決勝のみとし、タイムレースで順位を決定する。5年100m、6年100m、4×100mリレーは予選の上位記録8名(チーム)を決勝進出者とする。同記録がありレーンが不足するときは、写真判定主任が同記録者の1/1000秒で計測、進出者を決定する。それでも決まらないときは抽選を行う。その際は、場内アナウンスにより呼び出しをするので速やかに本部に来ること。指定された時刻までに来なかった場合はその権利を放棄したものとす。
- (13) コンバインド競技について
- ① コンバインドの競技は以下の順で行う。
 - コンバインドA(80mH、走高跳)
 - コンバインドB(走幅跳、ジャベリックボール投)
 - 男子コンバインドC(60m、走幅跳)、女子コンバインドC(走幅跳、60m)
 - コンバインドD(ジャベリックボール投、60mH)
 - ② スタートまたは試技を行わなかった場合は欠場とし、最終順位には加えられない。
 - ③ 最初の種目を欠場した競技者は、2種目目には出場できない。
 - ④ 2種目の合計得点で順位を決定するものとし、合計得点が同点の場合は同順位とする。
 - なお、コンバインドA及びBで第1位が同点の場合、東京都代表選手は抽選で決定する。抽選は大会本部にて行い、指定された時刻までに大会本部に来なかった場合は、その権利を放棄したものとみなす。
 - ⑤ コンバインド競技のレーン順・試技順は、プログラムに記載のとおりとする。
 - ⑥ 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とす。マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技となる。

⑦走高跳の最初の高さは男女とも90cmとする。自分が申告した高さから試技を開始し、続けて2回失敗した時点で終了とする。

⑧走高跳のバーの上げ方

練習	1	2	3	4	5	6	7	以降
0m90	0m90	0m95	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	+3cm

⑨走幅跳、ジャベリックボール投は全員2回の試技とする。

⑩ジャベリックボール投の2回の試技は連続して行う。

⑪ジャベリックボール投はやり投ピットで行い、投てき物の着地場所の範囲の角度はやり投と同じとする。助走距離は15m以内とし、スパイクの使用を可とする。

⑫ジャベリックボール投の試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることにする。※羽だけを持って投げることは禁止する。

⑬競技会で使用する（練習も含む）用器具は、すべて主催者が用意したものとする。

9. 競技区域からの退場について

- (1) 60m、100m、60mH、80mHを終了した競技者およびリレーの第4走者は、フィニッシュ地点からダッグアウト下通路を反時計回りに通行し、バックストレート側を通過してスタート地点に戻り、それぞれの荷物を回収してAゲートから退場する。800mについては競技終了後、荷物を回収してBゲートより退場すること。
- (2) リレー出場者のうち第1走者から第3走者は競技終了後、時計回りにBゲートへと向かい退場する途中で自分の荷物を回収すること。
- (3) ジャベリックボール投および走幅跳については、Aゲートから、走高跳についてはBゲートから、いずれも競技終了後、競技役員の誘導により退場する。
- (4) 上記(1)～(3)の経路を基本とするが、競技役員の誘導がある場合はこの限りではない。

10. 抗議について

競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議がある場合は、競技結果が大型スクリーンで正式発表されてから30分以内、次のラウンドが行われる場合は、15分以内にチームの公式な代表者がTICに申し出ること。

11. 表彰について

- (1) 本競技会において表彰式は行わない。
- (2) 各種目第1位～第8位に賞状を授与する。
- (3) コンバインドA、コンバインドB、5年100m、6年100m、4×100mリレーの1位～3位にはメダルを授与する。
- (4) コンバインドC、Dについては最終順位がついた競技者を対象に、コンバインドC、Dを構成する各種目の第1位～第8位にも賞状を授与する。
- (5) メダル及び賞状はすべて順位確定から30分後以降にTICに用意する。受け渡し時の密を避けるためできるだけ団体の代表者がまとめて受け取る。

12. “日清食品カップ”第37回全国小学生陸上競技交流大会東京都代表について

次の種目の優勝者を、2021年9月18日(土)19日(日)に神奈川・日産スタジアムで開催される「“日清食品カップ”第37回全国小学生陸上競技交流大会」に派遣する。

【男女とも共通】 [5年] 100m、 [6年] 100m

[5・6年] コンバインドA (80mH、走高跳)

コンバインドB (走幅跳、ジャベリックボール投)

該当者は競技終了後、普及育成部委員の指示に従って全国大会参加の手続きを行う。

ただし以下のいずれかに該当する者については、派遣を見送る。

- ①競技会の参加資格、参加制限に違反している者。参加資格、参加制限に違反している者。
- ②本年度に開催された東京陸協主催・主管競技会及び他道府県陸協主催競技会に、一家転住及びクラブの解散等特別の事由もなく、本競技会と異なるクラブ（所属）で出場した者。優勝者が上記に該当する場合、2位以下の者を順次繰り上げて全国大会に派遣する。

13. 大会主催者の免責事項について

本大会は競技者及び競技役員に対する団体総合補償（保険）加入している。

但し、同伴者と指導者については加入していないので、対象外となる。

【保険会社】 Chubb 損害保険株式会社

【補償内容】 熱中症、食中毒にプラスして今回新型コロナウイルス感染症（判定された場合）を含んだ団体総合補償（保険）へ加入

- ・競技者 死亡・行為障害：300万円
- 入院（180日限度）日額：3000円
- 通院（90日限度）日額：2000円

【連絡先】 〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町 1-28-3 武井ビル 5F

公益財団法人 東京陸上競技協会 事務局

Tel 03-3203-6123 FAX 03-5292-0196

大会主催者は競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任も負わない。

14. 個人情報の取り扱いについて

感染症予防対策を目的として提出していただく個人情報（体調管理チェックシート、保護者同意書）については、保健所・医療機関等の第三者へ提供、開示することがある。大会終了後より1ヶ月の保管期間をおいた後、大会主催者が適正かつ速やかに廃棄するものとする。

15. その他

- (1) 競技中の事故における怪我については、主催者が応急処置を行うが、責任は負わない。
- (2) 貴重品等は各自・各チームにて管理し、盗難・置き引き等に十分注意すること。
- (3) 記録証は1枚300円で発行する。希望者は15時00分までにTICへ申し出ること。
- (4) 届けられた拾得物については、TICにて競技会終了時まで保管する。
- (5) 競技運営システムに支障をきたすことがあるので、競技場内及びその周辺でゲーム機の使用は控えること。
- (6) 大会運営、競技に関する不明な点はTICへ問い合わせること。
- (7) 本競技会において、競技中の助言（指導）は、禁止する。
- (8) 盗難等の防止のため、更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かず各自が責任を持って管理すること。
- (9) 記録はその都度、アナウンス、電光掲示板及び記録結果携帯速報サイトに発表する。
- (10) 競技場は、大切にきれいに使用すること。
- (11) ゴミは必ず自宅まで持ち帰ること。（競技場近辺やコンビニ、駅等に捨てないこと。）
- (12) 本競技会において、バックスタンドへの立ち入りおよびバックスタンドでの観覧は禁止する。

“日清食品カップ”東京都小学生陸上競技交流大会の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。
競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用ください。



競技会コード：21130010

競技場コード：132090

プログラムに記載ミス（氏名、フリガナ、学年、所属）等があった場合は8時30分
（遅くとも出場する競技の1時間前）までに各団体の代表者がTICへ申し出ること。